

## 東京会期 7日目

### 意見交換会 (→詳細は p.56)

東京会期最終日の今日は、日中友好協会の方々をお招きして、「親孝行」について考えた。普段ご年配の世代とはなかなか会話する機会の少ない参加者は、人生の先輩とも言える日中友好協会の方々のお話に聞き入っていた。日中の枠を超え、親が子に本当に願っていることは何なのか、それぞれ新たに発見があったようである。

意見交換会の後は引き続き日中友好協会の方々と一緒に昼食。会話はなお盛り上がり、地元の野菜を使った郷土料理のお弁当も美味しく頂いた。



### 漆塗り・茶事体験 (→詳細は pp.57-58)

午後からは鯖江市の古民家が並ぶ「椀 de 縁」を訪れ、文化体験を行った。漆塗りでは器を削ったり絵を描いたりしていくのだが、これがなかなか難しい。また茶事体験では、品のある茶道の所作に魅入りながら、美味しい抹茶と茶菓子をいただいた。そして最後にくるのはやっぱり足の痺れ。これもまた一つの文化体験である。

### 東京会期総括会

そして最後は東京会期総括会。これまでの写真をまとめたムービーを見ながら、参加者一人一人に東京会期を振り返ってもらった。本会期としては中盤を迎え、みんなの顔からは少し寂しい表情も窺えた。

また田中眼鏡さんからのご好意で、鯖江の眼鏡を数本いただいた。じゃんけんに見事勝利した参加者は大喜び！

明日からは気持ちを新たに、いざ北京会期へ。

